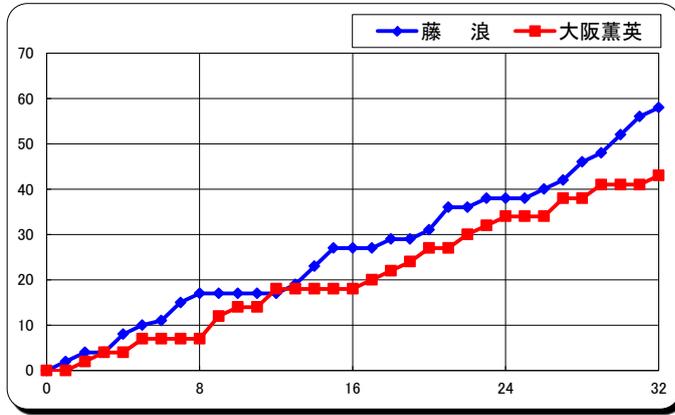




THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL

【得点経過】



大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会	
会場	高松市総合体育館	
日時	平成26年8月25日(月) 10:20	
コート	TAコート	第2試合
カテゴリー	女	準決勝
主審	御手洗 亮 (本部)	
副審	瀨本 淳子 (岡山)	
副審	高平 吉康 (宮城)	
Team A	藤浪	58
Team B	大阪薫英	43
愛知	○	
大阪		●
	17 1st 7	
	10 2nd 11	
	11 3rd 16	
	20 4th 9	
	OT	

【BOXスコア】

Team A	藤浪						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	山本 麻衣	×	17	0	8	1	0
5	佐古 愛	×	4	0	2	0	4
6	小野 佑紀	×	20	0	9	2	1
7	北川 雪乃	×	5	0	2	1	2
8	平松 真穂	DNP	0	0	0	0	0
9	岡本 莉奈	DNP	0	0	0	0	0
10	伊森 可琳	×	12	0	6	0	2
11	伊藤 彩果	DNP	0	0	0	0	0
12	森 愛理	DNP	0	0	0	0	0
13	安江 沙碧梨	DNP	0	0	0	0	0
14	大西 莉央	DNP	0	0	0	0	0
15	江田 晴香	/	0	0	0	0	0
16	下里 柚喜	DNP	0	0	0	0	0
17	佐古 美咲	DNP	0	0	0	0	0
18	深津 彩生	DNP	0	0	0	0	0
監督	鷺野 鋭久						0
コーチ	山本 貴美子						0
合計			58	0	27	4	9

Team B	大阪薫英						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	高島 陽和	×	0	0	0	0	4
5	今村 弥菜美	DNP	0	0	0	0	0
6	秋末 ふたば	×	10	1	3	1	0
7	上野 裕理	DNP	0	0	0	0	0
8	佐野 暖佳	DNP	0	0	0	0	0
9	東條 玲奈	DNP	0	0	0	0	0
10	大原 美由	DNP	0	0	0	0	0
11	田中 友萌	×	0	0	0	0	0
12	中道 朋香	×	10	2	2	0	2
13	清水 咲来	/	0	0	0	0	1
14	磯野 若菜	DNP	0	0	0	0	0
15	福島 梓	×	13	0	6	1	0
16	桑原 友花	DNP	0	0	0	0	0
17	永野 真光	DNP	0	0	0	0	0
18	吉村 朋子	/	10	0	4	2	3
監督	市川 藤乃						0
コーチ	川嶋 裕彰						0
合計			43	3	15	4	10

【戦評】

前年度優勝藤浪(愛知)と大阪薫英(大阪)の対戦となった準決勝。両チーム激しいマンツーマンDefでスタート。1Q立ち上がり藤浪は#4のドライブインで先制。大阪薫英は#15のミドルシュート、#6の1対1、#12の3PでOffを組み立てる。藤浪は#5の1対1や、#4の果敢なドライブからファウルを誘い、リズムに乗る。藤浪の激しいプレッシャーから大阪薫英の得点が止まる。藤波の#10から#6へのハイローの合わせも決まり、1Q藤浪17-7大阪薫英で終了。2Q開始、大阪薫英は小柄ながらもDefリバウンドに必死にくらいつき、#6の3P、#15のスティールで追撃し、残り2分20秒で逆転に成功。藤浪はタイムアウトをとる。粘り強いディフェンスから速攻や#6、#10のポストプレーで得点を重ねて流れを取り戻し、藤浪27-18大阪薫英で前半終了。

3Qも一進一退の攻防が続く。大阪薫英は#15の1対1で連続得点や#12の果敢な1対1で必死についていく。対する藤浪は#6の体を張ったペイントエリア内の1対1を中心にOffを展開する。藤浪#4は冷静にチャンスをうかがい、1対1やアシストねらいチームを引っ張る。#10も力強いポストプレーやスティールをみせる。大阪薫英も#6、#18のドライブでファウルを誘い応戦。3Qどちらも引かず、藤浪38-34大阪薫英で終了。4Qに入り、藤浪は速いパス回しから#6のポストプレーで得点を重ねる。対する大阪薫英は、#18の力強いリバウンドシュートで食らいつづき残り3分20秒10点ビハインドでタイムアウトをとる。その後、大阪薫英の#12が3Pを決め反撃するも、藤浪の高いリバウンドや#4のスティールに苦戦する。大阪薫英は残り1分15秒からタイムアウトを全て使い切り、流れを変えようと最後まで粘り強くプレッシャーをかけ、必死でボールを追いかけるが藤浪の勢いは止まらず藤浪58-43大阪薫英で、藤浪が決勝へと駒を進めた。

【戦評記入者】

谷口 真由